



「なかよし兄弟」

たくとは、弟のけんたがすごく大好きです。前は、けんたとの遊び方が分からず、泣かれることが多かったのですが、めげずにたくさん遊んであげているうちに、けんたも笑うようになり、今では顔を見るだけでもうれしそうです。

寝る前は二人でぬいぐるみを使って「いない、いない、ばあ」や「かくれんぼ」などを行っています。二人の笑い声で家の中もぱっと明るくなり、毎日の疲れもふきとんでいます。

(ひまわり組のたくと君とひよこ組のけんた君のお母様より)

けんた君への優しい気持ちがあふれているたくと君。けんた君も日々の成長の中で、お兄ちゃんへの信頼が増し、大好きになっていくことでしょう。二人の笑顔がお母さんの元気の素ですね。(保育士より)

「早くして！」

トイレトレーニング中の凛ちゃん。トイレで出来る事も増えたけど、まだまだ失敗することもあります。出てしまった時は「ママ、うんち替えて～」と自らゴロンと横になりますが、替えていると「バブバブ」と赤ちゃんスイッチが入ってしまいます。ところが、お姉ちゃんが通りかかると急に気恥ずかしくなるようで「はよ替えてー！」と言っていました。

まだまだ、ママからすれば赤ちゃんですが、もうすぐ3歳。お姉ちゃん心もスクスク成長のようです。

(チューリップ組のりんちゃんのお母様より)

りんちゃんはまだ、お母さんに甘えたい気持ちと、自立しようとする気持ちと一緒に揺らいでいるのです。でも、お母さんの温かい支えがりんちゃんの“お姉さん心”を優しく育てていくことと思います。

(保育士より)

「夢は恐竜博士!？」

瑞葵は、去年の夏に図書館で借りた本がきっかけで、恐竜が大好きになりました。恐竜が出てくる絵本を片っ端から読み、お気に入りの本はくり返し借りています。しかし、それだけでは足りず、家には恐竜図鑑やDVD、フィギュア等が増え、服や持ち物まで恐竜だらけになってきました……。

中から外まで恐竜に染まった瑞葵は、公園の砂場でお兄ちゃんと発掘ごっこをしたりして、「大きくなったら恐竜の研究をする!」と言っています。楽しみです。

(ひまわり組のみずき君のお母様より)

恐竜の化石を小学生が発見したというニュースを聞いたことがあります。みずき君の恐竜への夢や憧れが、お兄ちゃんやお母さん方の見守りと温かい応援にこたえて、大きく確かなものになっていくことを期待します。

(保育士より)